

# 令和 7 年 度 事 業 計 画 書

法人の名称 特定非営利活動法人 NAGOMI MIND

## 1 事業活動方針

設立当初のテーマでもある、「大人から...」というキーワードに立ち返り、様々な形で大人がアートや、心と身体に触れ、自分の可能性や「自由でいい」、「楽しくいい」ということを思い出すきっかけを創出していきたい。

また、引き続き子どもたちの体験の充実につながる事業を継続し、その対象を拡大する事業も計画している。

子どもへの眼差しや子どもとの関係性、労働と子どもとの時間の作り方、1年を通して同質に働くこと以外の選択肢など、子どもと共に生きていく上での価値観の転換を提示する活動や発信へ注力する1年としたい。

## 2 事業内容

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ① 保育者同士のコミュニティ創造に関する事業

##### ア 和らぐアートピクニック

- ・内容 幼児教育・保育関係者を対象としたコミュニティの構築
- ・日時 通年（年3回程度）平日開催
- ・場所 東京都（清澄公園）、千葉県、神奈川県茅ヶ崎市等の公園・または美術館
- ・従事者人員 3人、ボランティア3名
- ・対象者 保育従事者をはじめ、子どもと関わる活動をしている人 延べ10人程度
- ・支出額 0円

※大人のアートピクニックをテーマに、毎回テーマを決めアートと保育に関連する活動・楽しみ方を大人が味わう時間。少人数からスタートし、徐々に保育者の輪を拡げ、参加者とのつながりをつくる。また、保育に関する自分のマインドセットと楽しみ方を持ち帰ってもらう。

#### ② 子ども保育に関わるすべての人への学びの機会の提供に関する事業

##### ア 現代芸術教室アトイズ事業

- ・内 容 現代芸術ワークショップを通じた自己表現・他者受容の時間提供
- ・日 時 1月～12月
- ・場 所 佐賀県佐賀市、武雄市
- ・従事者人員 社員3人（うち、講師1名、事務2名） ボランティア1人
- ・対象者 未就学児・小学生児童とその保護者 毎回15組程度
- ・支出額 1,000,000円

#### イ サイエンスとアートの交流点／対話型星空観賞ワークショップ

- ・内 容 星空案内人の前田大貴先生を講師に、星座を題材とした対話型ワークショップ
- ・日 時 10月～12月（2回予定）
- ・場 所 青森県
- ・従事者人員 社員2人 ボランティア2～4人
- ・対象者 未就学児・小学生児童とその保護者・保育者／教育従事者
- ・支出額 300,000円

#### ウ 和らぐアート事業

- ・内 容 昨年保育園で開催した和らぐアート1月～3月の活動
- ・日 時 1月～3月（合計9回）
- ・場 所 東京都、千葉県、神奈川県、佐賀県
- ・従事者人員 社員4人 ボランティア1人
- ・受益対象者 未就学児・保育／幼児教育従事者 各回20名前後
- ・支出見込額 350,000円

#### エ 和らぐアート研修事業

- ・内 容 和らぐアートの教職員研修版を開催。実施園との交流イベントをあわせて開催する。オープニングとして対話型鑑賞も開催予定。
- ・日 時 5月～12月
- ・場 所 東京都・千葉県・神奈川県
- ・従事者人員 社員3人 ボランティア3人
- ・受益対象者 保育／幼児教育従事者 3園（交流会参加は30名程度）
- ・支出見込額 1,000,000円

#### オ 子どもと大人のオペラ関連ワークショップ事業

- ・内 容 子どもと大人のオペラ舞台に関連したアートワークショップの企画運営事業
- ・日 時 8月
- ・場 所 神奈川県横浜市
- ・従事者人員 社員4人 ボランティア3人
- ・受益対象者 参加する子ども30～50名
- ・支出見込額 500,000円

### ③ 心身の健康増進に関する事業

#### ア アートイズラボ 子どもたちのためのサードプレイス事業

- ・内 容 佐賀県武雄市に昨年開設したアートイズラボを拠点とした、小学校高学年～18歳までの子どもたちのための居場所づくり事業。学業や人間関係の悩みを持つ年代を対象に、心の休み場であり、多様な見方という逞しさを育てる場でもある。親子ケアとなるイベントも開催予定。
- ・日 時 4月～12月
- ・場 所 佐賀県武雄市

- ・従事者人員 社員 3 人 ボランティア 2 人
- ・受益対象者 小学校高学年～18 歳の子ども、その保護者
- ・支出見込額 2,500,000 円

④ 前各号の事業並びに新しい保育観、ソーシャルビジネス等に関する実践活動、広報活動、調査研究記録、普及啓発、人材育成、政策提言及び連携促進に係る事業

ア 保育・幼児教育施設の地域連携モデルづくり実践研究

・内容 まちづくりと幼児教育の先進的事例であるレッジョ・エミリアアプローチを参照しながら、国内での地域連携モデルづくり、保育園や幼稚園の組織的変容をテーマにした実践的研究を行う。

- ・日時 6 月～翌年度以降継続
- ・場所 佐賀県・イタリア（レッジョ・エミリア市）
- ・従事者人員 4 人
- ・対象者 保育・教育事業に従事するもの
- ・支出額 2,000,000 円

イ 実践者・団体の PR 事業

・内容 保育・子どもと大人の関係性について、先駆的な活動をする個人や団体の PR としてインタビュー・PR を行い、双方の発展へ寄与する事業。個人がお持ちの素晴らしい素質や経験を、信頼・実績を持って発信することで、個々人の活躍とともに、法人の目指す価値観を社会に広めていく後押しとしたい。

- ・日時 6 月～12 月
- ・場所 オンライン上で配信
- ・従事者人員 3 人
- ・対象者 保育・教育事業に従事するもの、子育て世帯
- ・支出額 30,000 円

(2)その他の事業

今年度、その他事業は実施しておりません。